



## 2018年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2017年10月30日

上場会社名 株式会社マキタ 上場取引所 東・名  
 コード番号 6586 URL <http://www.makita.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 後藤 宗利  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 大津 行弘 (TEL) 0566(97)1717  
 四半期報告書提出予定日 2017年11月9日 配当支払開始予定日 2017年11月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2018年3月期第2四半期の連結業績 (2017年4月1日~2017年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	230,951	15.4	38,291	13.8	39,456	15.8	27,679	15.0
2017年3月期第2四半期	200,055	△7.9	33,649	△2.6	34,068	10.4	24,073	12.0

(注) 四半期包括利益 (△損失) 2018年3月期第2四半期 46,147百万円 (-%) 2017年3月期第2四半期 △18,905百万円 (-%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	101.96	101.95
2017年3月期第2四半期	88.68	88.67

(注) 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」及び「希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年3月期第2四半期	634,897	540,666	536,638	84.5
2017年3月期	597,249	505,811	502,170	84.1

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	-	18.00	-	82.00	100.00
2018年3月期	-	10.00	-	-	-
2018年3月期(予想)	-	-	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2017年4月1日に行った1株につき2株の割合による株式分割等を考慮し、年間配当金の下限を分割前の18円から10円に変更しております。なお、2017年3月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。  
 3. 2018年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	455,000	9.6	70,000	11.9	72,300	11.7	51,000	13.9	187.87

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」については当該株式分割後の株式数により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P.8「簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 (注) 詳細は、添付資料P.8「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年3月期2Q	280,017,520株	2017年3月期	280,017,520株
② 期末自己株式数	2018年3月期2Q	8,549,102株	2017年3月期	8,556,948株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年3月期2Q	271,463,675株	2017年3月期2Q	271,465,442株

- (注) 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としております。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の連結当社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定いたします。  
 この方針に従い、2018年4月開催の取締役会において、連結配当性向が30%以上となるように配当額を決定し、同年6月開催の定時株主総会に諮る予定です。  
 \* 連結配当性向 = 1株当たり年間配当金 ÷ 1株当たり連結当社株主に帰属する当期純利益（特殊要因控除後） × 100

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第2四半期連結累計期間】.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	8
(簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用).....	8
(会計方針の変更).....	8
(セグメント情報等) 【要約所在地別セグメント情報】.....	9
3. 補足情報.....	10
(1) 連結業績及び通期の予想.....	10
(2) 連結地域別売上高の推移.....	10
(3) 主要通貨レートの推移.....	10
(4) 生産比率の推移 (台数ベース).....	10
(5) 連結 設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移.....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢を見ますと、国際的な政治情勢及び政策面において先行きの不透明な状況が続いたものの、先進国では雇用・所得環境が着実に改善し、景気は回復基調となりました。新興国においても、東南アジアなどにおいて内需や輸出が好調に推移するなど、景気は総じて底堅く推移しました。

このような情勢の中で当社グループは、開発面では、ハイパワーなブラシレスモータを搭載し、AC機並みのパワー・スピードを実現した製品や、業界初となる集じん機との無線連動機能を持たせた製品など、リチウムイオンバッテリー製品を中心に新製品を投入しました。生産面では、海外工場において現地調達比率を高めながらコストダウン強化を推し進めるとともに、各工場において品質の安定性と生産性向上を図るため、省人化設備の導入を継続して推進しています。営業面では、ニュージーランド、オーストリアで社屋をリニューアルし、ポーランドのワルシャワに新たに支店を開設するなど、地域・顧客密着の営業体制を強化させるとともに、充電式の園芸用機器・清掃用機器などの拡販に注力しました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、国内外市場において売上が堅調に推移したことや、前年同期に比べ為替レートが円安基調となったことから、売上高は前年同期比 15.4%増の 230,951 百万円となりました。利益面においては、為替の影響などにより原価率は悪化したものの、売上高が増加したことなどから、営業利益は前年同期比 13.8%増の 38,291 百万円（営業利益率 16.6%）となりました。税金等調整前四半期純利益は前年同期比 15.8%増の 39,456 百万円（税金等調整前四半期純利益率 17.1%）、当社株主に帰属する四半期純利益は同 15.0%増の 27,679 百万円（当社株主に帰属する四半期純利益率 12.0%）となりました。

地域別の売上高については、次のとおりです。

国内は、電動工具・園芸用機器ともに、リチウムイオンバッテリー製品を中心に販売が堅調に推移し、前年同期比 13.3%増の 39,877 百万円となりました。

欧州は、西欧・東欧ともに概ね全域で売上が増加し、前年同期比 16.5%増の 98,586 百万円となりました。

北米は、底堅い住宅需要を背景に売上を伸ばし、前年同期比 10.3%増の 35,031 百万円となりました。

アジアは、中国における販売が回復基調となったことなどから、前年同期比 20.6%増の 21,463 百万円となりました。

その他地域では、停滞していたブラジル経済に底入れの兆しが見られる中南米及びリチウムイオンバッテリー製品の販売が好調だったオセアニアでは、それぞれ前年同期比 25.8%増の 13,483 百万円、同 33.2%増の 15,597 百万円となった一方、低調な原油価格と政情不安が続く中近東・アフリカでは、前年同期比 16.1%減の 6,914 百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ 37,648 百万円増加し、634,897 百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 2,793 百万円増加し、94,231 百万円となりました。主な要因は、短期借入金及び未払法人税等の増加によるものです。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ 34,855 百万円増加し、540,666 百万円となりました。主な要因は、その他の包括利益（△損失）累計額に含まれる為替換算調整勘定の変動によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の通期連結業績につきましては、2017年10月25日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当第2四半期までの販売が国内外市場において堅調に推移していることと、為替レートが2017年4月27日に公表した当社の想定より円安基調で推移していることから、売上高は455,000百万円、営業利益は70,000百万円、税引前当期純利益は72,300百万円、当社株主に帰属する当期純利益は51,000百万円を予想しております。

[前提条件]

2018年3月期 第3四半期以降の為替レート

1米ドル=110円、1ユーロ=130円、1人民元=16.8円

2018年3月期 通期の為替レート

1米ドル=111円、1ユーロ=128円、1人民元=16.6円

[ご参考]

2017年4月27日公表時の2018年3月期 通期想定為替レート

1米ドル=105円、1ユーロ=115円、1人民元=16.1円

なお、本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (2017年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)		
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び現金同等物	142,181		141,863		
2 定期預金	34,329		26,659		
3 短期投資	23,441		30,469		
4 受取手形及び売掛金					
受取手形	1,199		1,126		
売掛金	67,086		75,965		
貸倒引当金	△ 1,137	67,148	△ 1,246	75,845	
5 棚卸資産		167,398		190,234	
6 繰延税金資産		4,723		-	
7 その他の流動資産		13,349		15,009	
流動資産合計		452,569	75.8	480,079	75.6
II 有形固定資産					
1 土地		22,358		22,887	
2 建物及び構築物		94,927		99,743	
3 機械装置及び備品		91,493		97,049	
4 建設仮勘定		5,531		5,334	
		214,309		225,013	
5 減価償却累計額	△ 119,802		△ 125,006		
有形固定資産合計		94,507	15.8	100,007	15.8
III 投資その他の資産					
1 投資		34,004		34,953	
2 のれん		721		721	
3 その他の無形固定資産(純額)		3,641		3,684	
4 繰延税金資産		650		3,966	
5 その他の資産		11,157		11,487	
投資その他の資産合計		50,173	8.4	54,811	8.6
資産合計		597,249	100.0	634,897	100.0

区分	前連結会計年度 (2017年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 短期借入金	6,579		8,019	
2 支払手形及び買掛金	26,347		25,169	
3 未払金	7,122		8,314	
4 未払費用	10,537		11,403	
5 未払給与及び賞与	9,431		10,121	
6 未払法人税等	6,944		8,333	
7 繰延税金負債	3,134		-	
8 その他の流動負債	8,178		9,388	
流動負債合計	78,272	13.1	80,747	12.7
II 固定負債				
1 退職給付引当金	3,161		3,430	
2 繰延税金負債	8,313		8,400	
3 その他の負債	1,692		1,654	
固定負債合計	13,166	2.2	13,484	2.1
負債合計	91,438	15.3	94,231	14.8
(資本の部)				
I 当社株主の資本				
1 資本金	23,805		23,805	
2 資本剰余金	45,501		45,511	
3 利益剰余金				
利益準備金	5,669		5,669	
その他の利益剰余金	456,546		473,095	
4 その他の包括利益(△損失)累計額	△ 17,728		173	
5 自己株式	△ 11,623		△ 11,615	
当社株主の資本合計	502,170	84.1	536,638	84.5
II 非支配持分	3,641	0.6	4,028	0.7
資本合計	505,811	84.7	540,666	85.2
負債及び資本合計	597,249	100.0	634,897	100.0

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
発行可能株式総数(普通株式)	992,000,000 株	992,000,000 株
発行済株式数(普通株式)	280,017,520 株	280,017,520 株
発行済株式数(自己株式除く)	271,460,572 株	271,468,418 株
自己株式数(普通株式)	8,556,948 株	8,549,102 株

(注)当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(四半期連結損益計算書)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年 4月 1日 至 2016年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	200,055	100.0	230,951	100.0
II 売上原価	124,778	62.4	146,699	63.5
売上総利益	75,277	37.6	84,252	36.5
III 販売費及び一般管理費等	41,628	20.8	45,961	19.9
営業利益	33,649	16.8	38,291	16.6
IV 営業外損益				
1 受取利息及び配当金	1,058		1,506	
2 支払利息	△ 46		△ 20	
3 為替差損益(純額)	△ 579		△ 471	
4 有価証券実現損益(純額)	5		166	
5 有価証券評価損	△ 19	0.2	△ 16	0.5
税金等調整前四半期純利益	34,068	17.0	39,456	17.1
V 法人税等				
1 当期税額	10,812		12,892	
2 期間配分調整額	△ 999	4.9	△ 1,357	5.0
四半期純利益	24,255	12.1	27,921	12.1
VI 非支配持分に帰属する 四半期純利益	182	0.1	242	0.1
当社株主に帰属する 四半期純利益	24,073	12.0	27,679	12.0

(四半期連結包括利益計算書)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年 4月 1日 至 2016年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月30日)	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 四半期純利益		24,255		27,921
II その他の包括利益(△損失) - (税効果調整後)				
1 為替換算調整額	△ 43,034		19,266	
2 未実現有価証券評価損益	△ 299		△ 1,032	
3 年金債務修正額	173	△ 43,160	△ 8	18,226
四半期包括利益(△損失)		△ 18,905		46,147
III 非支配持分に帰属する 四半期包括利益(△損失)		△ 212		567
当社株主に帰属する 四半期包括利益(△損失)		△ 18,693		45,580



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月 1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 四半期純利益	24,255	27,921
2 営業活動による純増への調整		
減価償却費	4,352	4,763
法人税等期間配分調整額	△ 999	△ 1,357
有価証券実現損益(純額)	△ 5	△ 166
有価証券評価損	19	16
固定資産売却損益(純額)	56	△ 104
資産・負債の変動		
受取手形及び売掛金	△ 1,837	△ 5,452
棚卸資産	3,036	△ 12,762
支払債務及び未払費用	△ 459	△ 989
未払法人税等	1,853	841
退職給付引当金及び前払年金費用	△ 372	△ 286
その他(純額)	△ 276	808
営業活動による純増	29,623	13,233
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 資本的支出	△ 5,041	△ 7,247
2 売却可能有価証券の購入	△ 606	△ 9,595
3 売却可能有価証券の売却	25,068	1,014
4 満期保有有価証券の購入	△ 3,601	△ 300
5 満期保有有価証券の償還	3,000	200
6 固定資産の売却	195	302
7 定期預金の預入	△ 24,147	△ 13,816
8 定期預金の解約	14,989	22,162
9 その他(純額)	119	5
投資活動による純増(△純減)	9,976	△ 7,275
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 当初の返済期限が3ヶ月以内の借入金の増減(純額)	4,551	827
2 自己株式の取得及び売却(純額)	△ 11	△ 3
3 配当金	△ 11,266	△ 11,130
4 その他(純額)	△ 103	△ 149
財務活動による純減	△ 6,829	△ 10,455
<b>IV 為替レートの変動に伴う影響額</b>	△ 9,286	4,179
<b>V 現金及び現金同等物の増加(△減少)</b>	23,484	△ 318
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	99,915	142,181
<b>VII 現金及び現金同等物四半期末残高</b>	123,399	141,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用)

税金費用については、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。

(会計方針の変更)

2015年7月、米国財務会計基準審議会は、基準編纂書アップデート第2015-11号「会計基準編纂書330（棚卸資産の測定の簡素化）」を公表しました。このアップデートは、後入先出法及び売価還元法に基づき評価される棚卸資産以外の棚卸資産に適用され、棚卸資産を原価と正味実現可能価額のいずれか低い価額で測定することを要求しています。当社は2017年4月1日より当該基準を適用しております。なお、当該基準の適用は当社の連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

2015年11月、米国財務会計基準審議会は、基準編纂書アップデート第2015-17号「会計基準編纂書740（繰延税金の貸借対照表上の分類）」を公表しました。このアップデートは、連結貸借対照表において全ての繰延税金資産及び負債を非流動項目として分類することを要求しています。当社は2017年4月1日より当該基準を適用しております。なお、当該基準の適用にあたり、過去の連結財務諸表等を遡及的に調整しておりません。

(セグメント情報等)

【要約所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	45,546	84,736	32,600	10,636	26,537	200,055	-	200,055
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	51,141	1,991	1,663	77,679	60	132,534	△ 132,534	-
計	96,687	86,727	34,263	88,315	26,597	332,589	△ 132,534	200,055
営業費用	88,502	78,862	33,162	77,354	25,340	303,220	△ 136,814	166,406
営業利益	8,185	7,865	1,101	10,961	1,257	29,369	4,280	33,649

当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	51,409	98,706	36,174	12,639	32,023	230,951	-	230,951
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	99,738	2,228	2,219	102,294	509	206,988	△ 206,988	-
計	151,147	100,934	38,393	114,933	32,532	437,939	△ 206,988	230,951
営業費用	132,962	92,342	37,136	104,653	30,157	397,250	△ 204,590	192,660
営業利益	18,185	8,592	1,257	10,280	2,375	40,689	△ 2,398	38,291

### 3. 補足情報 2018年3月期 第2四半期決算補足資料(連結)

#### (1) 連結業績及び通期の予想 (注1)

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2016年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想
売上高	217,187 4.6 %	200,055 △ 7.9 %	230,951 15.4 %	414,999 △ 2.0 %	455,000 9.6 %
国内	32,560 0.4 %	35,204 8.1 %	39,877 13.3 %	74,381 8.7 %	80,000 7.6 %
海外	184,627 5.4 %	164,851 △ 10.7 %	191,074 15.9 %	340,618 △ 4.1 %	375,000 10.1 %
営業利益	34,545 △ 9.1 %	33,649 △ 2.6 %	38,291 13.8 %	62,564 △ 3.3 %	70,000 11.9 %
税金等調整前 当期純利益	30,853 △ 16.8 %	34,068 10.4 %	39,456 15.8 %	64,738 5.3 %	72,300 11.7 %
当社株主に帰属する 当期純利益	21,487 △ 15.8 %	24,073 12.0 %	27,679 15.0 %	44,782 7.6 %	51,000 13.9 %
基本的1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益(注2)	79.15 円	88.68 円	101.96 円	164.96 円	187.87 円
1株当たり配当金(注3)	18.00 円	18.00 円	10.00 円	100.00 円	—
配当性向	11.4 %	10.1 %	9.8 %	30.3 %	—
従業員数	14,332 名	14,878 名	15,976 名	15,344 名	—

- (注) 1. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明は3ページをご参照ください。  
 2. 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2016年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」を算定しております。  
 3. 上記株式分割を考慮し、年間配当金の下限を分割前の18円から10円に変更しております。なお、2016年3月期、2017年3月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

#### (2) 連結地域別売上高の推移 (単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2016年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 第2四半期累計期間
日本	32,560 0.4 %	35,204 8.1 %	39,877 13.3 %
欧州	91,506 0.4 %	84,629 △ 7.5 %	98,586 16.5 %
北米	34,466 23.0 %	31,751 △ 7.9 %	35,031 10.3 %
アジア	20,641 4.6 %	17,804 △ 13.7 %	21,463 20.6 %
その他	38,014 4.6 %	30,667 △ 19.3 %	35,994 17.4 %
中南米	14,817 △ 3.2 %	10,721 △ 27.6 %	13,483 25.8 %
オセアニア	12,168 9.5 %	11,709 △ 3.8 %	15,597 33.2 %
中近東・アフリカ	11,029 10.9 %	8,237 △ 25.3 %	6,914 △ 16.1 %
売上合計	217,187 4.6 %	200,055 △ 7.9 %	230,951 15.4 %

- (注) 上表はそれぞれの市場における売上高を示しており、9ページの要約所在地別セグメント情報の売上高(出荷元基準)とは異なります。

#### (3) 主要通貨レートの推移

	2016年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 通期想定レート
米ドル	121.87 円	105.20 円	111.04 円	111 円
ユーロ	135.11 円	118.04 円	126.32 円	128 円
人民元	19.45 円	15.92 円	16.42 円	16.6 円

#### (4) 生産比率の推移 (台数ベース)

	2016年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 第2四半期累計期間
国内生産	9.8 %	11.2 %	9.1 %
海外生産	90.2 %	88.8 %	90.9 %

#### (5) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移

(単位:百万円)

	2016年3月期 第2四半期累計期間	2017年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 第2四半期累計期間	2018年3月期 通期計画
設備投資額	6,177	5,041	7,247	19,000
減価償却費	4,573	4,352	4,763	10,000
研究開発費	4,587	4,950	5,451	11,000